

ロジスティクス環境会議
第7回源流管理による環境改善委員会 議事録

. 日 時：2004年8月30日(月) 14:00～17:00

. 場 所：東京・港区 浜松町東京會館 オリオン

. 出席者：25名

. 議 案：

- 1) 全体構成について
- 2) 原稿内容の確認について

. 開 会

定刻、小西委員長により、開会が宣された。

. 議事の経過

1. 議 事

小西委員長の司会進行のもと、以下のような議事が行われた。

1) 本日・今後の進め方について

事務局より、資料に基づき、以下のような説明が行われた。

- ・本日の委員会では、目次をベースに全体構成に関する検討および確認の後、分科会毎に各管理項目に対する施策等の内容確認をしていただきたい。
- ・本日の分科会ならびに委員会の中で、加筆修正すべき点が出た場合、再度修正をお願いしたい。
- ・提出いただいた修正原稿を事務局にてまとめ、他原稿とのトーンや用語の統一等の最終的な修文を行いたい。

2) 全体構成について

事務局より、資料1に基づき、基本的なマニュアルの構成について説明が行われ、確認がなされた。但し、詳細については、本編の管理項目との整合性等を改めてチェックすることが確認された。

3) 原稿内容の確認について

森川委員(野村総合研究所)より、資料に基づき、マニュアル作成に向けてのポイントについて、説明がなされた。また、作成いただいた内容について、コメントを付けているので、参考のうえ、加筆修正いただきたい旨の依頼がなされた。

以上の説明が行われた後、分科会別に以下のような検討が行われた。

【包装分科会】

全体としては特になく、基本的にはコメントを参考に、加筆修正を加える。

【輸送分科会】

管理項目の妥当性について、再度検証を行う必要があるが、まずはコメントを参考に加筆修正を加える。

【保管・荷役・流通加工】

管理項目の見直しを以下のとおり行いたい。各内容については、コメントを参考に加筆修正を加える。

1. エネルギー
 - 1) 冷凍・冷蔵・空調機器の選定・管理
 - 2) 荷役機器の選定
 - 3) 照明機器の選定
 - 4) 倉庫の管理システム
2. 入荷・ピッキング・出荷時の紙使用削減
3. 荷姿の工夫
4. 荷役待機等車両の駐車時の管理

【その他、質問】

委員：コメントの指摘も分かるが、現段階では書けない部分もある。どのレベルまで書けば良いのか。

事務局：現段階で書くことが難しい部分は、施策には実施すべきこととして記載はいただきながら、課題の中でどのようなことがネックで難しいのか等の記載していただきたい。

以上の説明後、委員会全体としては、以下のとおり進めることが確認された。

- 1) 基本的には、以下のことを念頭におき、森川委員のコメントを参考に各自で加筆修正を行う。

【加筆修正のポイント】

(1) わかりやすい表現

- ・荷主の物流担当者、物流事業者、荷主営業担当者等の主語を明確にし、「誰が」「何を」「何のために」「どうするか」をわかりやすく表現する。
- ・業界や業種で物流等に使用される用語は異なるので、可能な限り平易でわかりやすくする。専門用語は最初に登場する用語の後ろに()書き等で意味を記載する。

(2) マニュアルとしてわかりやすく

- ・現在執筆しているマニュアルは荷主の物流担当者や物流事業者が読むと想定される。業界や業種で物流は異なるため、読み手の立場に立って分かりやすくする必要がある。初めて取り組む人が記載されている施策だけを読んで意味がわかるようになっているか。特に荷主の物流部門や物流事業者として実施すべき内容が盛り込まれているか？表現を一般化する。自社の取り組みや苦労話は一つの事例として整理する。(「当社」という表現はやめる)

(3) その他

- ・マニュアルは不特定多数の人々が見る可能性があるため、執筆者所属会社の守秘等を考慮して見直す。
- ・各分科会のアウトプットとして、抜けや漏れはないか？
- ・施策実施上の課題を明確にする。(例えば、素材選定の判断基準、CO₂排出量の少ない輸送機関の選択等)

2) 提出について

提出期日：9月14日(火)

提出方法：既提出フォーマットにて、事務局宛にメール添付

宛先：ogawa@logistics.or.jp

3) スケジュールについて

第8回委員会・・・日時：2004年9月29日(水) 14:00～17:00

会場：未定 (決まり次第ご連絡いたします)

. 閉 会

以上をもって全ての議事を終了し、小西委員長は閉会を宣した。

以 上